

「タイムライン防災」の目指すこと とタイムラインの実例

「タイムライン防災」のめざすこと

1. 防災対応の意思決定者にとっては初めての経験、多くは試行錯誤の対応
⇒ **防災担当の意思決定を支援する**
2. 防災計画に基づき体制や所掌は決めているが、多くは、事後対応で混乱
⇒ **早め早め、予め役割を定めた防災行動計画が現場で奏功**
3. 時間に追われ、行動に抜け漏れ落ちが生じる
⇒ **行動のチェックリストとして活用**
3. 災害教訓を共有する・継承することが出来ない
⇒ **課題や教訓を「ふりかえり」によって絶えず改善する**
4. 地域の防災対応は、縦割りで連携不十分
⇒ **策定段階で関係機関が一堂に会して協働**
⇒ **顔の見える関係をつくる**